

球磨川通信

球磨川と相良三十三観音霊場

人吉球磨地域には、「相良三十三観音霊場」という観音菩薩があります。球磨村から水上村まで33箇所(22番と24番が重複するため実際は35箇所)の観音様が地域の人々によって保護され、厚く信仰されており、先ごろ認定された日本遺産「相良700年が生んだ保守と進取の文化～日本で最も豊かな隠れ里～人吉球磨～」の構成文化財のひとつにもなっています。

球磨川からほど近いところにも、観音さまはあり、球磨川の豊かな自然と観音様と御堂の荘厳な風景は、人吉球磨の“すばらしい宝物”です。

人吉球磨地域にお住まいや出身の方でも参拝されたことのない方もいるかと思います。地元の隠れた遺産に触れることができるので、みなさんもウォーキングやサイクリングなどで観音めぐりをしてみてはいかがでしょうか？

球磨川から程近いところにある主な観音様

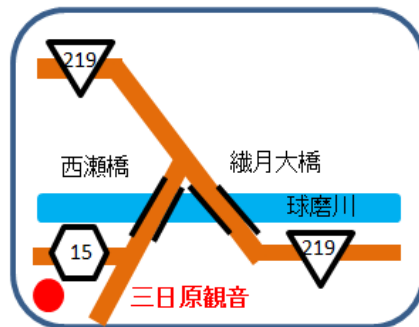
第四番札所 三日原観音(人吉市下戸越町)



球磨川の対岸側からの眺め



お堂の正面からの眺め



アクセスマップ

人吉市下戸越町にある三日原観音。人吉市内にありながら、御堂の周囲を豊かな木々に囲まれた小高いところにある地に建立され、その中に密やかにたたずむ様子と眼下に広がる球磨川の瀬音が調和した素晴らしい観音様です。

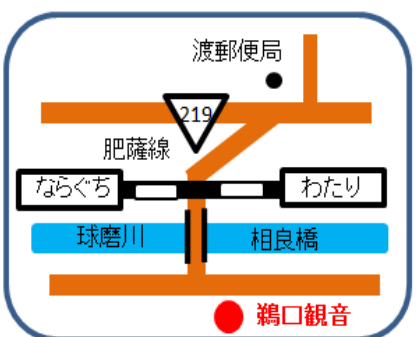
第五番札所 鶺鴒観音(球磨村三ヶ浦鶺鴒口)



球磨川の対岸側からの眺め



お堂の正面からの眺め



アクセスマップ

球磨村三ヶ浦鶺鴒口にある鶺鴒観音。国道219号から相良橋を渡った先にあり、垂直のような勾配と苔むした階段を上るとその目の前に飛び込んでくるのは、歴史を感じさせる荘厳な御堂。御堂から振り返るとやはり、球磨川の急流を見ることができます。

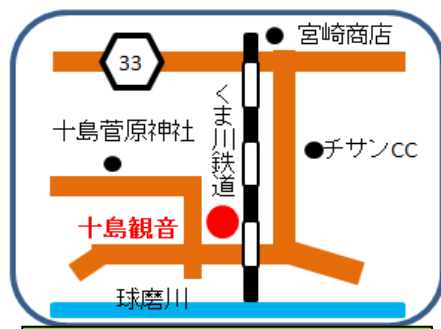
第十四番札所 十島観音(相良村柳瀬十島)



周囲の池からの眺め



お堂の正面からの眺め



アクセスマップ

相良村柳瀬十島にある十島観音。十島菅原神社からほど近く、周囲は池と木々に囲まれ、木々の間からは木漏れ日が降り注ぎ、池の水面に反射する光。静寂につつまれた観音様です。

参拝をされる方へ

- 観音様は、地元の方々の手によって大切に守られています。ゴミを捨てたり、不法駐車など近隣に迷惑となる行為は厳に慎みましょう。
- 観音様への入口付近には、急な階段や坂道があることが多いので、注意して参拝しましょう。

※人吉球磨広域行政組合広域観光課や人吉市観光案内所(JR人吉駅構内)などに相良三十三観音めぐりのマップやパンフレットがございます。

地域を守る建設産業～シリーズその④～

第1回ゆっくり・ほっ栗・サイクリング

11月15日(日)に熊本県建設業協会人吉支部の主催による球磨川サイクリングロード活用企画「ゆっくり・ほっ栗・サイクリング」の記念すべき第1回大会が開催されました。

くまがわ鉄道おかどめ幸福駅をスタート地点に湯前駅まで球磨川サイクリングロード(県道335号湯前人吉自転車道)を約17km、80人におよぶ老若男女が球磨川の風景や鳥の囀り、川の音を五感で堪能しながらゆっくりと駆け抜けていきました。

沿道での交通誘導などのサポート、ゴール地点でのBBQの用意など、協会の方々のおかげで安全で楽しいイベントとなり、大盛況でした。是非来年も実施していただきたいものです。



◇開会式にはくまモンがサプライズゲストで登場!

ちびっ子たちも大喜び。くまモン体操が参加者の準備運動となりました。



◇ゴール地点ではたかんばん飯、焼き肉、カレーなどが参加者に振る舞われました。疲れた体に染みるなあ。胃袋も大満足!



球磨川通信は、下記の八代河川国道事務所HPで公表しています
八代河川国道事務所HP <http://www.csr.mlit.go.jp/yatusiro/>